

## 1 内政

### （１） 2021年大統領選挙・国会議員等選挙に向けた動き

ア 13日、2021年3月実施の予備選挙への参加が見込まれる国民党、自由党及びリブレ党の各派閥が、各党内の中央委員会に対し被選挙人名簿等を提出した。各党は内容に不備又は不足書類がないか精査の上、12月3日に国家選挙委員会（CNE）に予備選参加登録のための書類一式を提出する。

イ 26日、国会は、予備選挙及び本選挙実施に係る備品購入、投票所の新型コロナ防疫対策等、選挙関連経費として、CNEに対し最大17.6億レンプラ（約7,000万ドル）を割り当てる予算案を可決・承認した。

### （２） 汚職

9日、政府は、行政機関の透明性確保における機能統一を図るため、新たに透明省を設置する旨発表。同大臣にはマタモロス前情報戦略大臣が就任した。

### （３） 新型コロナウイルス

ア 26日、エルナンデス大統領は、新型コロナワクチン接種無料化法案を国会に提出した旨発表（注：12月3日、国会で可決・承認。）。同法案は、接種することが医学的に適切と認められ、かつ希望する国民全員に対し、無料でのワクチン接種を保証するもの。なお、当国におけるワクチン確保に向けた調整状況は以下のとおり。

①COVAXファシリティを通じ、人口20%分（約190万回分）のワクチンを無償取得予定。

②汎米保健機構（PAHO）の回転基金を通じ、人口20%分（約190万回分）のワクチンを政府資金により購入予定。

③社会保険庁（IHSS）がアストラゼネカ社製ワクチン「AZD1222」140万回分を購入予定。

イ 政府は、ハリケーン・イータ及びイオタによる被害状況に鑑み、被災地の復旧・復興作業及び人道支援を優先するため、感染拡大防止措置として3月から実施してきた各自のIDカード、旅券又は在留カードの末尾番号による外出規制を9日より一時中断する旨決定。なお、午後10時から午前5時までは外出禁止。

ウ 30日時点で、当国（人口約959万人）における感染者総数は108,253、死者数は2,918。死者数と治癒者数（48,073人）を除く現感染者数は57,262人で、そのうち入院患者数は601人（重症患者135名、ICU患者12名）、自宅等での療養者は56,661名（国家危機管理対策本部（SINAGER）発表）。

### （４） ハリケーン・イータ及びイオタ

ア 4日から6日にかけて大型ハリケーン・イータ（最大勢力：カテゴリー4）が当国を縦断。北西部を中心に河川氾濫、地滑り、橋梁・道路の損壊等が生じ、死傷者を含む多数の被災民と

物的被害が発生。さらに、その2週間後の17～18日にハリケーン・イオタ（最大勢力：カテゴリー5）が通過し、イオタによって受けた被害が一層深刻化した。政府の緊急事態対処常設委員会（COPECO）の発表によると、23日までに、大雨による地滑りや増水した川に飲み込まれる等して少なくとも91名が死亡、被災者は約400万人。また、全壊・損壊家屋は5.7万軒、崩落・損壊した橋梁は104橋、寸断・損壊した道路は267本に上り、交通インフラの途絶により18万人超が孤立。アブラヤシ、バナナ、サトウキビ等の農地推定25万ヘクタールが浸水するなど、農作物も多大な被害を受けた。

イ 7日、政府は、被災者への支援を行う「あなたは一人ではない（No Están Solos）」作戦を発表。同作戦を通じ、食料品7.2万袋及び日用品等6万袋（30万人分）の配布、炊き出し計3万食（1日1,000食）の提供、住居再建支援等が実施される。

ウ 24日、政府は、ハリケーン被害からの復旧・復興に向けたロードマップ策定のため、元閣僚経験者等の有識者13名から構成される諮問委員会を設置した。

#### （5） その他

27日、首都テグシガルパ市のトンコンティン国際空港において、マヌエル・セラヤ元大統領（現リブレ党党首）が、現金1.8万ドルを無申告で海外に持ち出そうとした疑いで身柄を拘束された。同元大統領は、悪意を持った何者かが自分（「セ」元大統領）のスーツケースに入れたものであり自分のものではないと主張、約6時間後に釈放された。

## 2 外交

- （1） ハリケーン・イオタ及びイオタ発生直後より、米、英、仏、独、瑞、韓国、西、台湾、コロンビア、エルサルバドル、パナマ、アルゼンチン等17か国・地域から、支援物資及び義援金の提供、被災地への支援チーム派遣等を通じた援助が提供された。我が国は14日、ホンジュラス政府からの要請を受け、国際協力機構（JICA）を通じ緊急援助物資（テント、毛布、プラスチックシート、スリーピングパッド、ポリタンク、浄水器）を供与した。
- （2） 6日、台湾はホンジュラス政府に対し、新型コロナ感染拡大防止対策を支援するためサージカルマスク50万枚を供与した。
- （3） 8日、エルナンデス大統領及びロサレス外相は、自身のSNSを通じ、米大統領選で勝利が確実となった民主党のバイデン前副大統領に対し祝意を表明した。
- （4） 同日、国際赤十字・赤新月社連盟（IFRC）は、ハリケーン・イオタによる被害に際し、ホンジュラス、ニカラグア、グアテマラに対する総額2,000万スイス・フラン相当の緊急アピールを発出。
- （5） 13日、エルナンデス大統領は、ハリケーン・イオタによる被災からの復興に係る地域協働の取組を推進していくためグアテマラを公式訪問し、ジャマティ大統領と会談。さらに同日、ニカラグアにおいてオルテガ大統領とも会談した。
- （6） 同日、国連世界食糧計画（WFP）は、ハリケーン・イオタによる被害に際し、ホンジュラス、

- ニカラグア、グアテマラ及びベリーズに対する総額1,320万ドル相当の緊急アピールを発出。
- (7) 19日、国連は、ホンジュラスにおけるハリケーン被害への対応を支援するため、総額約6,900万ドルのフラッシュアピールを発出。
  - (8) 25日、我が国は、令和2年度対ホンジュラス無償資金協力「経済社会開発計画」(保健・医療関連機材供与)を通じ、第二便として当地に到着した機材一式(移動式X線装置7台、ICUベッド3床及び病棟用ベッド32床)の供与式を、福田駐ホンジュラス大使、アナ大統領夫人、フローレス保健大臣等出席の下、実施した。
  - (9) 26日、大統領府において、エルナンデス大統領はコーエン駐グアテマラ・イスラエル大使(ホンジュラス兼轄)に対し、二国間の関係強化及び友好親善に寄与した功績により、その離任に際し勲章を授与した(外交官相互儀礼叙勲)。また、同大使は30日付当地主要紙エル・エラルド紙インタビューにおいて、2021年1月から2月の間に駐ホンジュラス・イスラエル大使が着任する見通しである旨述べた。
  - (10) 30日、中米統合機構(SICA)加盟8か国首脳等参加の下、SICA・国連対話会合がオンライン開催された。エルナンデス大統領はグテーレス国連事務総長に対し、中米地域の復興及び緑の気候基金へのアクセスに係る支援を要請した。

### 3 経済

- (1) 9日、当國中銀は、本年1月1日から10月31日までの海外からの本国送金が、前年同時期の45.2億ドルから1.3%増の45.8億ドルを記録した旨発表。
- (2) 13日、米州開発銀行(IDB)は、ホンジュラス出身で2013年からシティバンク・ホンジュラス代表を務めるレイナ・メヒア氏をIDB上級副総裁(Vicepresidenta Ejecutiva)に任命する旨発表。同氏は本年12月16日に同職に就任予定。
- (3) 16日、中米経済統合銀行(BCIE)は、ハリケーン・イータにより被災したインフラ、農業及び住宅の再建並びに気候変動対策のため、中米諸国に対し計25億ドルを融資する旨発表。首都テグシガルパのBCIE本部で開催された会合には、エルナンデス大統領、モッシBCIE総裁と共に、エルナンデス大統領の招待を受けて当国を訪問したジャマティ・グアテマラ大統領が出席。加えて、オルテガ・ニカラグア大統領、アルバラード・コスタリカ大統領等もリモートで参加した。
- (4) 26日、当地韓国大使館は、当国経済開発省の協力で「ホンジュラス・韓国FTA発効1周年記念セミナー」をオンライン開催した。同セミナーにおいて両国は、FTAに基づくホンジュラス産コーヒー、砂糖、繊維製品等の関税撤廃により、本年1月から9月までのホンジュラスの対韓国輸出額が、コロナ禍にも関わらず前年同期比24%増の6.6億ドルを記録した旨強調した。

<主要経済指標>

| ◇主要経済指標◇      | 2020 年  |         |         |         | 2019 年   | 2018 年   |
|---------------|---------|---------|---------|---------|----------|----------|
|               | 11 月    | 10 月    | 9月      | 8月      |          |          |
| インフレ率（前年同月比）  | 3.82%   | 3.65%   | 3.39%   | 3.22%   | 4.08%    | 4.22%    |
| 貿易収支(百万ドル)    | —       | —       | 未発表     | —       | △3,107.4 | △3,652.6 |
| 輸出(百万ドル)      | —       | —       | 未発表     | —       | 8,718.3  | 8,587.5  |
| 輸入(百万ドル)      | —       | —       | 未発表     | —       | 11,825.6 | 12,240.1 |
| 外貨準備高（百万ドル）   | 8,195.0 | 7,760.4 | 7,519.8 | 7,510.4 | 5,808.9  | 4,853.1  |
| 外国からの送金（百万ドル） | —       | —       | 未発表     | —       | 5,384.5  | 4,759.9  |
| 為替レート（対ドル月平均） | 24.45   | 24.56   | 24.65   | 24.71   | 24.68    | 24.07    |

<出典：ホンジュラス中央銀行> ※貿易収支、輸出、輸入、外国からの送金は、四半期毎に発表

（了）